

会員の ひろば

北海道医報では、特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容等を除いた幅広い多様性のあるご意見を掲載させていただいております。

サンサンの湯 (岩内・ぼるちゃん・ハニーちゃん)

札幌市医師会
元町泌尿器科

にしむら まさひろ
西村 昌宏

岩内町は、人口11,680人で積丹半島の西の付け根にある町です。

岩内協会病院がありますが、皆様の中で、岩内で医療に携わったことがある先生はいらっしゃいますでしょうか。泌尿器科は無く、私は岩内での医療経験はございません。

15年程前に、ニセコの五色温泉に入り、さらに山の上へ車を走らせ、神仙沼を散策し岩内・泊村を通り積丹の神威岬に寄り、札幌へ戻るドライブをしたことがあり、その時「あー、ここが岩内か。お寿司屋さんがあるなあ」といった程度の印象でした。

何故、今回岩内サンサンの湯のお話を書くことになったかと申しますと、知人が北海道じゃらんの温泉スタンプラリーに挑戦しており、道内185の温泉施設が参加されております。岩内は2ヵ所参加されており、そのうちの1つがサンサンの湯だったのです。

幸い余市まで高速が延びたこともあり、2時間かからずに行けそうなので、2021年10月の中頃家内を訪れてみたのです。

岩内の高台の上って行きますと、ほぼ円形状に配された数件の温泉ホテル・旅館があります。岩内町・岩内港から日本海を望むことができ、サンセットはさぞ美しいと思われます。

サンサンの湯はその岩内温泉郷の入り口にある日帰り温泉です。以前は町営（昭和53年・いこいの家）だった施設を今は仲の良いステキな御夫妻が守っておられます。

お湯は熱めですが、100%源泉掛け流しの泉質は大変良く、腰痛・肩こりが楽になります。

温泉から上がってきた家内が、犬の写真があることに気づき「犬を飼ってらっしゃるのですか？」と伺いましたところ、白い「ハニーちゃん」が登場

してくれました。もう一匹ボルゾイの「ぼるちゃん」もいたのですが、なんと3～4日前に10歳で亡くなられたとお伺いし、悲しみに暮れている時に来てしまい、申し訳ない気持ちになりました。

実は私達も2020年12月10日に15年共に生活してきたトイプードルのミルフィーを亡くし、未だに寂しさが抜けずにおりましたので、御夫妻や相棒を失ったハニーちゃんの悲しさは言葉では言い尽くせないものだと思います。

しかしハニーちゃんは、初対面の私達にとってもフレンドリーですぐ目の前にお座りし、お手・おかわり、その後はゴロンとお腹を見せて甘えてくれました。

ハニーちゃんはスタンダードプードルとラブラドルレトリバーの子供で「ラブラドゥードル」という犬種です。9歳の女の子で35kgほどの大きさです。

私達も飼いたかった犬種なのですが、マンション住まいなので小型犬しか飼えません。年齢的にも子犬を飼うのは難しいと思っております。

以前は奥様がぼるちゃんとハニーちゃんを車に乗せて2ヵ月に一度、札幌までトリミングにいられていましたそうです。

しかし、冬は車の運転が危ないので、11月にハニーちゃんのトリミングにいられました。ですので、今ハニーちゃんはサマーカットになっており、ちょっと寒そうです。

しかし、優しい御夫妻、サンサンの湯を愛するぼるちゃん・ハニーちゃんファンのお客様に囲まれ、また豊かな自然の中、御主人・奥様と毎日散歩をし、温泉の隣にはドッグランも作っていただいて、ぼるちゃんもハニーちゃんも幸せなワンちゃんだと思います。

フェイスブック・Instagramでぼるちゃんとハニーちゃんの会話（御主人が載せられているそうです）を見ることができ、こちらもまたホッとする楽しさです。

会員の皆様、岩内へ行く機会にはと申しますより、ぜひ岩内へ足を延ばしていただいて、サンサンの湯を楽しんでください。

忙しい診療や患者様への心配でお疲れの心身が癒されることと存じます。

サマーカットになったハニーちゃん、風邪をひかないでね。

また会いに行きますよー！